

令和2年度



大切なものは目に見えないんだ

校長 坂田 登

今年、2021年もあっという間に3月が来て卒業の季節となりました。私も任期3年を終えて、4月から新しく来られる専任の校長先生にバトンタッチする予定です。小学部、中学部、高等部を卒業されていく皆さんにも祝福と応援のエールを送りたいと思います。特に高等部を卒業して行く人たちはこの学校を離れていよいよ社会人一年生となるわけです。本校で学んだことを活かして立派な社会人になって下さい。

ところで、私の好きな本の中の一冊にサン＝テグジュペリという人が書いた『星の王子さま』があります。これは聖書に次いで多くの言語、なんと200以上の言語に翻訳された本です。ある日サハラ砂漠に不時着した飛行士が出会った不思議な男の子、他の星からやってきた星の王子さまのお話です。この本の中の大切なメッセージの一つが「大切なものは目には見えないんだ」ということです。

王子さまの故郷の星は小惑星B-612番というトルコの天文学者が1909年に発見した星です。彼が最初に国際天文学会でこの星の発見について発表した時、誰も信じませんでした。なぜなら彼はその時トルコの服を着ていたからです。ヨーロッパの人たちから見るとトルコは遅れた野蛮な国だからです（本当はそんなことはありませんが）。そこで今度はヨーロッパ風の服を着て行って同じことを発表すると、みんな信じてくれました。そう大人たちは皆どんな服を着ているかでその人を評価するのです。大人たちは一番大切なことを知ろうとはしません。その人は優しい声の人？どんな遊びが好き？海を眺めることが好き？花を育てることが好き？と言った肝心なことは聞かずに、その人は何歳？給料はいくら？学歴は？偏差値は？と言った目に見えるその人の属性のことばかり聞きたがります。「彼は本当に素敵なお人だった。いつもここにこしていた。花を大切に育てていた。」というようなこと言っても大人たちは「あ、そう。」というだけです。

子供の頃はみんな本当に大切なものを見つけることができているのに、大人になるとそんなことは忘れてしまっています。私も3年間この学校に居させてもらって、忘れていた大切なもののことを思い出させてもらいました。子供たちにはとても感謝しています。

3月の予定

- 2日(火) 卒業お祝い会(高) 校外学習(中)
- 3日(水) 校外学習(高)
- 8日(月) 卒業式練習①(高) ②(小・中)
- 9日(火) 卒業式練習③(小・中)
「かがやき」第140号発行
- 10日(水) 卒業式練習③(予行)・全校大掃除
- 11日(木) 卒業式(下校 11:30)
- 15日(月) 新入生ガイダンス(高)
- 19日(火) 修了式(下校 11:30)

4月の主な予定

- 1日(木) 学年始休業(～9日)
- 12日(月) 入学式
学部・クラス懇談(下校 11:30)
- 13日(火) 始業式(給食開始)、個人写真撮影
身長体重測定
- 14日(水) 自転車通学指導
- 15日(木) はじめまして集会(小)
- 21日(水) 個別教育相談会(下校 13:30)
- 23日(金) 全校集会
- 27日(火) 集金日
- 28日(水) 育友会総会 (ZOOMで開催予定)



学部をつなぐ取り組み 進路指導部

キャリア学習に関して、少しずつ学部間のグラデーション化を進めようとして取り組んでいます。その取り組みについて、簡単に紹介させていただきます。

小学部 校外学習(ミスタードーナツ・スワンベーカー)



買い物学習を兼ねて現場実習見学に行きました。同じ学校の先輩(身近な存在)の働く姿を見て「働く」ことへの関心を持ったり、憧れを持ったりすることができました。働くことへの興味や関心の蓄を、中学部へとつないでいけたらと思っています。

中学部 現場実習見学会、報告会

小グループで高等部の実習を見学したり、報告会を聞いたりし、そこで得た学びを生かして自分たちの体験実習をしました。知る、見る、聞く、体験するとスモールステップで体験実習へとつなげています。



高等部 学校実習、現場実習

高1、2生は3週間のうち、1週間を学校実習として助走をつけてから現場実習に入りました。事業所や企業からの仕事を請け負い、普段とは異なる緊張感の中で仕事しました。いきなり現場ではなく、校内実習を挟むことで、より充実した実習となったようです。



一芸大会 2月5日

この時期恒例の一芸大会。今年はコロナ下での開催。学校祭同様に発表学部(時間)と観覧学部を決めて行いました。歌、合奏、ダンス、漫才など様々な内容でした。ZOOMでご参観いただきありがとうございました。

小学部 「ベイビーシャーク」「手話「にじ」より



中学部 「星影のエール」「聖者の行進」「パッヘルベルのカノン」より



高等部 「紅蓮華」より

